

図 書 紹 介 ・ New publications

The Larvae of Indo-Pacific Shorefishes. J. M. Leis and T. Trnski. 1989. New South Wales Univ. Press in association with the Australian Mus., xii+371 pp., 83 figs. A\$ 34.95.

本書は先に本誌(1984, 31(1): 97)で紹介した“J. M. Leis and D. S. Rennis (1983): The Larvae of Indo-Pacific Coral Reef Fishes”の姉妹篇であり、両書は体裁をはじめ、構成が統一されているので、前書を見慣れた人にはとっつきやすいであろう。本書の特色を述べるには前書との違いを示すのが手取り早い。

1) 書名から明らかなように対象をサンゴ礁から更に拡大して、陸棚上に出現するいわゆる沿岸魚全体を包括しているが、ここではインド・太平洋海域のうち熱帯域に限定している。この海域で出現が予想される魚種は約145科に達するが、前書の49科(現在は50科)を含めると両書で103科の仔稚魚が取扱われていることは注目値する。勿論、サンゴ礁性と非サンゴ礁性の区別は必ずしも明確でないために、本書にも一部サンゴ礁に出現する分類群が含まれるが、対象海域の多様性を反映して、仔稚魚の特徴は極めて多彩である。前書の紹介において「あの多様な種組成のことを思うとき、本書からは必ずしもその多様さが伝わって来ないのは何故であろうか」と述べたことへの回答が、はからずも本書において与えられているように思われる。なお、現在、幼期の知見がないのは11科とのことである。

2) 7頁にわたる体裁の説明は前書と重複しているが、体形の特徴を表現するにあたり、体長(BL)と体高(BD)の比率によって機械的に5段階に区分し、記載の客観性を高めようとしているのが注目される。例えば、 $BD < 10\% BL$ は“very elongate,” $BD = 10-20\% BL$ は“elongate,” $BD = 20-40\% BL$ は“moderate,” $BD = 40-70\% BL$ は“deep,” $BD > 70\% BL$ は“very deep”といったものである。生長による変異を考えると、このような類型は多くの問題点を含んではいるものの、無視出来ない試みであるように思われる。なお、標本の図示において屈曲したものはそのままの姿を示すことによって、正確を期したとの指摘がある。

3) 目レベルで整理された仔稚魚の特徴の比較表に

は、この6年間における知見の充実ぶりがうかがえる。また形態の定量的類型を基礎においた科レベルでの検索の試みも、前書にない知見の体系化として歓迎されよう。

4) 発育段階の区分で“postflexion larva”と“juvenile”との間に“transition larva”が加えられている。

5) 頭部の棘化要素について極めて詳細な名称が与えられている(fig. 1)のは有難い。中には上側頭骨棘を“tabular”と呼ぶなど必ずしも一般的とは思えない用語もある。

6) 前書に含まれなかった分類群の中で、ニシン科、カタクチイワシ科、アジ科、タイ科など水産上の有用種が多い分類群についても詳細な解説がなされており、属レベルでまとめられた計数形質の一覧表とともに、今後の種レベルでの同定をおこなう上で役に立つことであろう。ここにはニシン科仔魚の体側筋繊維にみられる網目模様の特徴としての指摘や、カタクチイワシ科における背・臀鰭位置の属間変異などをはじめ興味深い知見が豊富である。

7) 仔稚魚の図は簡潔な線画で特徴をよくとらえており、一部を除き上質である。各種の形態を眺めているだけでも、いつの間にかその多様性にひそむ系統的背景や適応的意味について考えさせられてしまいそうである。

さて、著者らも指摘するように、種レベルの同定に到達することが、稚魚分類の最終目的であり、それによって仔稚魚のもつ生態情報の価値は飛躍的に増大することは明らかであるが、多様な分類群について、ここまで整理したことを高く評価したい。両書によって温暖海域における仔稚魚の研究は強力な足場が与えられたと思うからである。

たまたま、相前後して刊行された日本産稚魚図鑑(本誌 36(3), 1989 に紹介記事あり)は種レベルの記述に重点をおいたものであり、対象海域も異なっているが、これらの成書に盛られた豊富な知見を利用することによって仔稚魚の分類・生態学、さらには系統分類学が大きく進展することを期待したい。

(沖山宗雄 Muneo Okiyama)